

令和6年12月8日

令和7年度 日本大学芸術学部写真学科
帰国生選抜選考 小論文問題

写真は視覚芸術ですが「写真を読む」という言い方があります。これはどういう意味ですか。あなたの考えを述べなさい。

(60分, 800字)

以 上

試験問題

次の文章は2008年公開の『戦場でワルツを』（監督・脚本：アリ・フォルマン）の映画評（上野千鶴子『映画から見える世界』第三書籍館 2014年刊行）です。この文章を読んで自由な観点から自分自身の意見を述べてください。

2009年のアカデミー賞で、『おくりびと』と外国語映画賞を争ったと言われる話題作。アリ・フォルマン監督その人と思われる40代の男性が、24年前の戦場の記憶をたどり歩く。82年当時19歳だった主人公は、徴兵を受けて隣国レバノンの戦場へ送りこまれる。なぜそこにいるのかもわからないまま、恐怖に支配されてしやにむに銃を撃ち続ける。どこからか飛んでくるロケット砲や狙撃弾。殺さなければ殺される。戦場は不条理というほかない。そんなところに、ほんの十代の少年が放り出されるのだ。

かれは戦場の記憶を失っている。それを取り戻すべく戦友たちを訊ね歩く。このセミドキュメンタリーにフォルマン監督はアニメーションを使うという、まさかの手法を思いついた。なんてこった、実況中継の映像ですらフィクションにしか見えない戦争シーンに、はなからウソのアニメを持つてくるとは！

あまりのことに本当とは思えない戦場シーンをアニメで見せられているうちに、見る者は、解離現象（トラウマ的な経験を忘却によって回避する心理的機制）をリアルに経験する。これは事実なのか、虚構なのか？ オレはたったいま誰かを殺したのか？ 次の瞬間、自分も吹っ飛ぶのか？

何に対しても現実感を持ってないまま、殺人マシンと化していく兵士の不気味なリアルが、かえって追ってくる！

主人公の記憶の欠落が、パレスチナ難民キャンプで起きたサブラ・シャティール大虐殺に関わっているらしいことがしだいにわかってくる。最後に監督はアニメとドキュメンタリー映像とを重ね合わせるという仕掛けをやつてのける。その瞬間、解離が解ける。記憶と現実とが一致する圧倒的な瞬間だ。

アニメが見せてくれるのはただの事実ではない。心が経験した現実だ。それがどれほど深い痛手を負っているかが見る者に伝わってくる。

あれから4半世紀。イスラエルは徴兵制をやめていないし、パレスチナ難民キャンプへの侵攻もやめていない。これからも主人公と同じトラウマに苛まれる何人もの若者が生み出されるだろう。イラクでも、アフガニスタンでも、チェチェンでも。

それにしても、この反イスラエルの作品がイスラエル・アカデミー賞最優秀作品賞をはじめ最優秀脚本賞、最優秀音響賞などを総なめにしたとは信じがたい。「自国産のものなら毒（プワゾン）という名の香水にかけた」でも売り出すのです」と言った、ミシエル・フーコーの辛辣な発言を思い出す。

（上野千鶴子『映画から見える世界』第三書籍館 2014年）

※題名欄には題名を記入すること。

※字数 一〇〇〇字

※時間 一〇〇分

●試験内容に関する質問には応じない。

●この問題用紙はメモに利用しても良いが、試験終了後回収する。

2025 年度 美術学科

絵画コース（絵画専攻） 外国人留学生・帰国生選抜入試

令和 6 年 1 2 月 8 日

実技試験問題

〔 内容 〕 6 時間 鉛筆を用いて静物を描く



〔 モチーフ 〕

●レモン × 2

●洋梨 × 1

●布 × 2

●青リンゴ × 2

●赤りんご × 2

●水差し × 1

●ガラス瓶 × 1

●パスタ × 1

●マグカップ × 1

●木製ボウル × 1

以上

令和7年度外国人留学生・帰国生選抜放送学科作文試験問題

作文課題

「タイミング」

六〇〇字

六十分

試験実施日 令和6年12月8日（日）

令和 7 年度 デザイン学科 帰国生／編入・転部／校友枠選抜 入学試験問題

デッサン (4 時間)

用 紙：B3 画用紙

画 材：鉛筆

【課題】

与えられたモチーフ、「ウォーターズプレー」、「アクリル並太（毛糸）」、「スコップ」、「オレンジの画用紙（B4 版）」「W が印刷された紙（A4 版）」を以下の条件にもとづき、台紙の上にセットし鉛筆でデッサンしなさい。

【条件】

1. モチーフは「ウォーターズプレー」、「アクリル並太（毛糸）」、「スコップ」、「オレンジの画用紙（B4 版）」「W が印刷された紙（A4 版）」とする。
2. 配布された「アクリル並太（毛糸）」は、配布時の毛糸玉の状態から糸端を約 1m 程度ほどき、任意に配置して使用すること。
3. 「オレンジの画用紙」は加工せず、他のモチーフの下に平に敷いた状態でセットすること。
4. 「W が印刷された紙（A4 版）」は、任意の角度で直線的に一度だけ折り目をつけ、それを開いた状態で、「オレンジの紙（B4 版）」の上に敷き、セットすること。
5. モチーフの固定には、ねりゴムを使用してもよい。
6. 台紙は描かなくてもよい。
7. 配布した白いコピー用紙（A3 版）は下描きに使ってもよい。
8. 定規、コンパス、デッサンスケールは使用不可とする。ただしはかり棒の使用は可。
9. 用紙は名前の記入欄が右上になるように横位置にて使用すること。



デザインプレゼンテーション (4 時間)

用紙:「B3 ケント紙 1 枚+PM パッド 1 枚」

画材:鉛筆および色鉛筆

[課題]

一般的に屋外で開催される「イベント」にかかわる問題を見つけ出し、
あなたが考えたデザインによる「問題提起」もしくは「問題解決」をしなさい。

現代日本において「イベント」といった場合には、運動会や文化祭などのような大規模な学校行事、花見や誕生日パーティーなど個人的な行事、阪神甲子園球場の高校野球大会、オリンピック、あるいはサッカーのワールドカップのようなスポーツの大会、地方公共団体や地域社会が行う祭り、万国博覧会などの国家的な行事、などを指すことが一般的である。また、販売促進のために行われる歌手・タレント・声優・作家・漫画家らの握手会やサイン会などの催し物を指すこともある。(Wikipedia より)。

ただし、本試験においては大衆が広く参加して屋外で開催されるイベントを対象とする。

この「イベント」についてどのような問題があり、どうしたらそれをデザインで解決できるのか具体的に提案してください。または、気づきにくい問題点や面白さに着目し広く知ってもらうための提案でも構いません。

例えば、新しい「製品」「空間」「サイン表示」、または「問題点や面白さを知ってもらうための広告」など、あなたが得意とする分野での実現可能な提案を求めます。

[条件]

1. 答案用紙は2枚あり、PM パッド (薄い紙) 1枚はアイデアやメモ用として自由に使い、ケント紙には最終回答を記入すること。
2. 表現方法は自由 (筆記用具は鉛筆および配布された色鉛筆を使用すること。定規類やコンパスの使用は不可とする。)
3. 用紙は氏名欄が右上になるように横位置で使用し、氏名欄に答案が被らないようにすること。
4. 用紙は2枚ともすべて提出とし、2枚の総合評価とする。

以上